

## 神戸市従業員労働組合建設支部との交渉議事録

1. 日 時：令和5年6月9日（金） 18：45～18：58
2. 場 所：建設局第1会議室 貿易センタービル19階
3. 出席者：  
（市）都市局総務課長、係長 他1名  
（組合）市従建設支部長、副支部長、書記長
4. 議 題：要求書の提出に関する交渉について

5. 発言内容：

（組合）まずは建設支部の自己紹介をさせていただきます。

建設支部メンバー紹介

（市） 局のメンバー紹介をさせていただきます。

当局メンバー紹介

（組合） それでは、支部長よりあいさつをさせていただきます。

平素は、神戸市従建設支部の活動に対し、ご理解・ご協力いただきありがとうございます。都市局におかれましては、都市景観、まちづくりの推進、市街地再開発等を中心とした多岐に渡る行政に日夜ご尽力されておりますことに対し、感謝申し上げます。

3年間、コロナウイルスの関係で様々な面で職場の安全にご配慮いただき、ありがとうございました。第9波の可能性があり、予断を許さない状況ではありますので、その際には柔軟な労働環境をつくっていただきたいと思います。

行財政改革 2025 は、業務プロセスの見直し、官民の役割分担の的確な見極め、スリムな組織等と謳われていますが、我々は組合の立場で言いますと、組合員が安全安心な労働環境を作っていただくようお願いする立場であります。また、職員の安全安心な労働環境が市民サービス及び市民の安心安全につながると考えておりますので、よろしく願いいたします。

建設支部の中で17年ぶりに2名ずつではありますが、3年前から4年連続で新規採用が再開されているところであります。

また、定年延長に関しては、建設技術手がほとんどですが、この数年で定年を迎える組合員も多く、詳細はこれから決まっていくかと思いますが、情報がありましたら教えていただきたいと思います。今後の折衝・交渉などで信頼関係のもと進めて行ければと考えておりますので、よろしく願いいたします。

都市局は建設支部と港湾支部が入っているということで、一時はトラブルもあったようですが、都市局の調整のおかげで現在は問題ないと聞いております。ありがとうございます。

(組合) それでは、要求書を提出させていただきます。

**要求書提出** ※別紙のとおり

(組合) 続きまして、要求書の読み上げをさせていただきます。

神戸市都市局長 山本 雄司 様

2023 年度 現業・公企統一闘争 要求書

貴職におかれましては、市民が安全・安心して暮らせる快適なまちづくりに向けて、日夜ご尽力されています事に対し、心から敬意を表します。

毎年の豪雨災害など度重なる災害やコロナ禍でも、住民のライフラインを守る活動においては、現業労働者の迅速で柔軟な対応が、災害復旧や復興に大きな役割を果たしています。危機管理においては、こうした現場の力が欠かせません。

多様な市民ニーズに対応するためにも、公共サービスの拡充ができる業務執行体制を確立するとともに、自らの職場と生活を守り、安心した公共サービスを提供する事が大切です。厳しい財政状況ではありますが、市民が安全・安心に暮らせるまちづくりに向けて、職員が業務を遂行できるよう、下記の項目を要求します。

1. 退職及び年度途中の退職については、速やかに新規採用をすること。
2. 勤務労働条件に関わる全ての項目については事前協議を行うこと。
3. 業務の円滑な遂行に必要な機材や備品の充実を図り、それらを安全かつ効率的に運用する為の資格取得や講習を行うこと。
4. 職員が安心・安全に働けるよう、労働安全衛生をより一層充実させること。
5. 定年延長施行に伴い、勤務労働条件について事前に十分な協議を行うこと。
6. 以上の5項目に対する回答については、誠意をもって文書回答するとともに、合意事項については文書協約を交わすこと。

以上でございます。よろしく願いいたします。

(市) 建設支部の皆様には、平素より現場の第一線で事業執行に多大なご尽力をいただいておりますことをこの場を借りて感謝申し上げます。ありがとうございます。

ただいま『2023 年度 現業・公企統一闘争 要求書』をお預かりいたしました。その中で 6 項目の要求をいただきましたので、本日いただきましたご要求につきましては十分に検討させていただき、勤務労働条件に関する事項について、改めて回答させていただきたいと考えております。よろしく願いいたします。

既に様々な場面でお聞きかと思いますが、地方自治体を取り巻く環境や、公務員に対する市民の目は非常に厳しいものがあり、より一層気を引き締めていかないといけないと思っているところです。

また、本市の財政状況については、物価高騰やコロナの影響等もございましたの

で、そうしたところへも留意をしていく必要があるものと考えております。

先程もお話にございましたが、「行財政改革方針 2025」は、着実に進めていかなければならないとの思いがありますので、引き続き、支部の皆様ともしっかりとコミュニケーションを取らせていただきながら、組合の皆さまが安心して働ける労働環境を作ってまいりたいと思いますので、引き続き、どうぞよろしく願いいたします。

私どもからは以上です。

(組合) ありがとうございます。

先程、建築住宅局とのお話の中で、昨年8月に安全運転講習会を開催したとお聞きましたが、都市局と合同で開催されているのでしょうか。

(市) 令和3年度は緊急事態宣言の影響もあり、開催が叶いませんでしたが、例年は年に一度、建築住宅局と都市局の2局合同で開催しております。

(組合) 運転業務では大事な取り組みかと思っておりますので、今年度もぜひ開催をお願いしたいと思っております。

先程も申し上げましたが、コロナ第9波がきた際には、柔軟な対応を改めてお願いいたします。また、要求書にも記載しましたが、組合員の人数に関わらず、何かあれば事前協議をお願いしたいと思っております。信頼関係のもと柔軟にご対応いただければと思っております。

今回は要求書の提出ですので、これで終了させていただきたいと思っております。ヤマ場は10月19日となりますので、それまで折衝・交渉を重ねていければと考えております。どうぞよろしく願いいたします。

本日はありがとうございます。

以上